

# 【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： NSC-207

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
非小細胞 肺がん	Nivolumab +CBDCA/PEM	21日間	3コース	<input type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	N Engl J Med.2022;386:1973-1985

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
②	オブジーバ 生理食塩液	360mg/body 100mL	点滴静注	30分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
④	デキサート アロカリス パロノセトロン	13.2mg 235mg 0.75mg/50mL	点滴静注	30分	↓																				
⑤	ペメトレキセド 生理食塩液	500mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	10分	↓																				
⑥	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC5-6 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑦	生理食塩液	50mL	点滴静注	全開	↓																				

## <注意事項/備考>

✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX

✓ PEMの副作用軽減目的のために、葉酸とビタミンB12を併用

葉酸：初回投与7日以上前から1日1回0.5mgを連日経口投与（PEM中止/終了の場合は、最終投与から22日目まで継続）

ビタミンB12：初回投与少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与（投与期間中、投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与）

✓ Nivolumab：0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与